

第19回南城市ソフトボール大会

1. 期 日 令和6年 9月 8日(日) 8時30分代表者会議
9月15日(日) 8時30分代表者会議
9月22日(日) 8時30分代表者会議

2. 会 場 新開球場、玉城野球場、内原球場・知念屋外運動場・他

3. 参加資格 総則に定める。

4. チーム構成

各字・自治会1チーム。監督1人、選手20名以内とする。(男女は問わない)
但し、監督は選手を兼ねることができる。その場合は選手欄にも記入のこと。
※補強選手の登録は、2名までとする。

5. 試合要領

(1) 試合方法

各字対抗戦でトーナメント方式とする。

(2) 試合回数及び時間

試合回数は7回とし、時間は1時間20分とする。制限時間をこえて新しい回には入らない。

(3) 各試合の開始予定時間は原則として次のとおりとする。

(但し予定時間前でも、前の試合が早く終了した場合、次の試合を定刻前に開始しますので、予定時間30分前には必ず集合して下さい。)

第1試合	9:00~	第2試合	10:20~
第3試合	11:40~	第4試合	13:00~
第5試合	14:20~	第6試合	15:40~

(4) コールドゲーム

得点差によるコールドゲームは3回以降10点、5回以降7点とする。

降雨及び日没の場合は3回以降で成立、それ以前であれば、つぎたし試合とする。

(5) 延長戦

試合が7回及び制限時間をこえた場合は、次の回からタイブレーカーを適用する。

(タイブレーカーでは継続打順とし、無死・走者2塁とし2塁ランナーは前回の最終打者とする。)

(6) 試合球

検定3号ゴム球を使用する。※県民体育大会試合球

6. 選手受付

オーダー表の提出は、その日の第1試合は開始予定時刻の20分前までに提出し攻守を決定する。第2試合以降は、前の試合の3回終了時とする。

7. 試合規定

規則は、日本ソフトボール協会2024年オフィシャルルールを適用し、大会規則を設ける。

8. 審判員

審判員は負けチームが行うこと。(主審1名、塁審3名 計4名)

但し、第1試合の審判員は第3試合のチームによって行う。会場によっては4試合目のチームもありうる。2日目以降は2試合目のチームによって審判を行なう、次試合については負けチームによって行なう。

9. 試合進行

(1) ベンチは抽選番号の若い方が1塁側とする。

(2) フェールボールは各ベンチ側のチームが処理する。本塁の後方は攻撃側のチームが処理するものとする。

(3) 抗議のできる者は監督、当事者に限る。ただし、ジャッジの抗議は認めない。

(4) 交代は、かけ足で行うこと。

(5) ダブルヘッターは20分以内で試合開始する。

10. 服装及び用具

- (1) 捕手は、スロートガード付マスク、捕手用ヘルメット、ボディープロテクター、膝当て付レガースを両足に装着すること。
※準備投球の時、競技場内のいかなる場所で投球練習するとき、捕手用ヘルメット、マスクを装着すること。
- (2) 打者、打者走者、走者、次打者は両耳当てヘルメットを装着すること。
※1・3塁のベースコーチはヘルメットの装着が望ましい。
- (3) 正規のユニフォームを着用すること。
- (4) ユニフォームには、背番号を確実につけること。(主将 10 番、監督 30 番)
- (5) 全員帽子を被ること。

11. 注意事項

- (1) 各チームは試合開始予定時刻の30分前に試合のできる状態で集合すること。
- (2) 試合開始時刻を超過しても試合のできないチームは棄権とする。
- (3) 審判員を行なわないチームは棄権とする。
- (4) 小雨の場合でも日程の都合上、球場等が使用可能の場合は試合を行う。
- (5) 試合を行わない場合と、午前中見合わせて午後から行う場合があるので、大会本部からの連絡に注意すること。
- (6) 弁当等のゴミは各チームでゴミ袋を用意して、各自で持ち帰ること。
- (7) チーム責任者、監督、及び選手に不正又は著しく品位を汚したと認めたととき、大会本部及び審判員は、その試合を没収あるいは当該者を退場させることができる。
- (8) 試合終了後のグラウンド整備については、勝ちチームが行う。負けチームについては次戦の審判員の準備を行う。ただし、本部より審判員がいる場合は両チームによってグラウンド整備を行う。

12. 参加料

1チーム 2,000円

13. 申込締切

令和6年9月3日(火)午後5時までに南城市玉城総合体育館(南城市体育協会事務局)に参加料を添えて提出すること。但し、平日午後5時以降及び土日祝祭日の受付はできません。

14. 抽選会

令和6年9月5日(木)午後7時より南城市陸上競技場会議室で行う。